

東北文教大学 広報誌

To Be!

VOL.

3

2018.9

見つける、叶える、になりたい自分。それが東北文教大流。





海外語学研修

半年間の語学研修に参加できるセメスター留学制度や、春休み・夏休みを利用した短期海外語学研修など、多彩なプログラムを用意。海外協定締結校との関わりも深く、交換留学や学内でのオンライン受講などで交流を密にしています。

海外語学研修を経験して



台湾への
興味が深まり
短期留学へ。

総合文化学科
2018年3月卒業
大沼 緑さん
山形県立左沢高等学校 出身

もともと中国語を習っていましたが、更に興味が深まったのは、留学生を学習面や生活面でサポートする「チューター活動」をしてからです。留学中のプログラムの午前中は中国語を勉強し、午後からは文化授業と校外授業を選択して受講しました。校外授業では九份と十份に行ったり、文化授業では切り絵、彫刻と水彩画を学んだりしました。留学してからは視野が広がり、異文化に対する捉え方が変わりました。

留学先 / 国立台湾師範大学
期間 / 夏休み約3週間
言語 / 中国語

海外語学研修先について

研修の種類	研修先	学ぶ言語	期間
海外語学研修 (子ども教育学科・ 総合文化学科・ 子ども学科2単位)	【アメリカ】ハワイ州立大学リーワードコミュニティカレッジ	英語	夏休み約3週間
	【イギリス】ロンドン近郊	英語	
	【韓国】ソウル女子大学	韓国語	
	【台湾】国立台湾師範大学	中国語	
異文化研修	【アメリカ】ロサンゼルス近郊	英語	春休み約3週間
	【オーストラリア】ケアンズ近郊	英語	春休み約10日間
セメスター留学(総合文化学科14単位)	【アメリカ】カリフォルニア州立大学リバーサイド校	英語	約6ヶ月間
	【韓国】ソウル女子大学	韓国語	

海外協定締結校と主な交流内容について

本学は、海外協定締結校との間に親密な友好関係を築き上げ、学術と教育の交流や協力関係を発展させることをめざしています。そして相互の尊重と互恵の精神に基づき、教職員の交流や共同研究の推進、学生の交換、学術情報・学術資料・学術定期刊行物の交換などの交流計画を進めています。

大学名	主な交流内容	学ぶ言語	期間
【韓国】ソウル女子大学	交換留学 (四大生対象。銘伝大学は短大生も可。学内選抜有り)	韓国語	1年
【台湾】銘伝大学		中国語・英語	約6ヶ月 または1年
【台湾】景文科技大学		中国語・英語	
【台湾】徳明財經科技大学		中国語・英語	
【韓国】サイバー韓国外国語大学	オンライン受講(学内選抜有り) ※渡航せずにオンラインで講義を受講。最低2科目受講。	韓国語・英語 スペイン語 中国語・日本語	約4ヶ月 (15週授業)
【アメリカ】ハワイ州立大学リーワードコミュニティカレッジ	海外語学研修	英語	夏休み3週間
【台湾】国立台湾師範大学国語教学センター		中国語	



DOOR TO THE
WORLD



東北文 教大が
世界へ
開く
扉

国際社会で活躍できる人材のニーズが高まる
充や留学・語学研修制度など、近年ますます
まな国から来た留学生をサポートする「チュー
生と日本人学生の国際交流も盛ん。異文化

中、東北文教大学でも海外協定締結校の拡
す国際教育に力を注いでいます。またさまざま
ター制度」を設けており、キャンパスでは留学
を体験できるチャンスが充実しています。

身近な国際交流を楽しもう！



留学生別科はもちろん、本科(学科)にも在学中の留学生たちと、日本人学生が身近な国際交流を楽しむサークルがR.I.A部(R=留学生と・I=一緒に・A=遊ぼう)。料理を作ったり、お花見をしたり、植木市に参加したりとさまざまな活動を展開しています。身近な活動の中で、言葉や文化の壁を越えて楽しく国際交流ができるのも、東北文教大学の魅力の一つです。



留学生別科

進学を希望する外国人のための一年間の日本語コース。一人ひとりを大切にしたいきめ細かいカリキュラムによる指導で総合的な日本語能力の向上を図ります。また、音楽や演劇をと
おして日本語を学ぶ科目など特色あるプログラムも設けています。

留学生別科に進学して



人生をかけたい仕事と、
分かれ合える親友に会えた。

留学生別科
KUN ALEXANDER
(クン アレクサンダー)ドイツ出身

もともと日本に興味があり、母国の大学では日本の政治や日本語について勉強していました。留学生別科に進学する前に、一年間山形で留学生生活を経験。その時に寿司屋でアルバイトをしたことをきっかけにお寿司が大好きになり、本格的に寿司職人を目指すようになりました。今は日本語の勉強で忙しい毎日ですが、充実した学生生活を送っています。この秋は、まだ食べたことのない芋煮を食べてみたいですね。一緒に過ごす時間も長いチューターの響とは、今ではお互いを深く分かり合える仲に。響がチューターで本当に良かったと思います。

チューターを経験して



異文化への興味が深まり、
以前よりも社交的な性格に。

高木 響
子ども学科/2年
山形県立米沢工業高等学校出身

はじめた当初は、教えるという立場にプレッシャーを感じていたチューター。ですが、いつもアレックスの隣にすることで以前は交流のなかった人たちと話す機会も増え、社交的な自分に変わったように思います。アレックスは日本語も上手なので、僕が大切にしているのは、言葉のサポートよりも山形の四季の魅力や仲間との関わりを楽しんでもらうこと。アレックスから学ぶことも多く、ドイツの国の制度についてなど、異文化への興味が沸いています。

留学生チューターとは…

初めて日本を訪れた留学生は、留学生生活を始めるにあたり、言葉や生活習慣の違いなどさまざまな困難に直面します。チューターは、留学生がスムーズに学生生活を送ることができるよう、本学学生が先輩そして友人の立場から、本学国際センターと連携しながら、学業面や生活面を支援する重要な役割を担います。





ワタシを変えてくれた
先生との出会い



少人数制の教育システムにより教員と学生の距離が近く、
アットホームな雰囲気が魅力の東北文教大。
教員と密にコミュニケーションが取れるため、
専門分野にとどまらない視野の広がりを実感できます。
今回は8名の学生に登場してもらい、
教員との関わりについて聞いてみました。



1

短期大学部 子ども学科 / 2年
山形県立上山明新館高等学校出身
島田 涼花 さん



とにかく一人一人と向き合ってくれる奥山先生。先生の言葉は時に厳しいけれど、たくさんの気づきを与えてくれます。おかげで、保育士を目指す気持ちを変わずに持ち続けられています。一番大切な、子どもに寄り添うということを教わりました。



奥山先生から見た島田さんは…

子ども学科 教授(副学科長) 奥山 優佳
誠実、努力、謙虚な姿勢が島田さんの夢の実現へと導いているのだと思います。その姿勢は、子どもにもきっと伝わることでしょね。



2

短期大学部 人間福祉学科 / 2年
山形県立天童高等学校出身
今野 葉月 さん



ベッドから車椅子への移乗介助が苦手だった私。相談した三瓶先生から、自分なりのコツを見つければいいというアドバイスをもたらって以降は自信を持ってできるように。常に全力で、人一倍努力している先生に、介護福祉士の理想像が重なります。



三瓶先生から見た今野さんは…

人間福祉学科 准教授 三瓶 典子
いつも笑顔で周りを癒してくれる葉月さん。そして頑張り屋の葉月さん。とても素敵です。これからもみんなを元気にしてくださいね。



5

短期大学部 人間福祉学科 / 2年
山形城北高等学校出身
安達 汐里 さん



確かな介護観を持っている橋本先生の授業。先生ご自身の看護師としての体験談を聞くのは、励みにもなるし介護福祉士に対する意識を高めてくれます。私も先生のように意志を強く持ち、プロフェッショナルな介護福祉士を目指したいです。



橋本先生から見た安達さんは…

人間福祉学科 教授(学科長) 橋本 美香
汐里さんの笑顔に毎日癒されている私です。汐里さんは介護福祉士を目指す意志が強く、リーダーとなるべき資質を備えていますよ。



6

短期大学部 総合文化学科 / 2年
山形県立山形中央高等学校出身
石井 里佳 さん



ゼミの学生は皆家族だと言って、フレンドリーに接してくれる菊地先生。地域のお祭り等にも解説者と呼ばれる自慢の先生で、それらの話を聞くのは刺激になります。将来は観光の仕事に携わり先生のように様々なことを発信していきたいです。



菊地先生から見た石井さんは…

総合文化学科 特任教授 菊地 和博
浮ついたところがなくいつも沈着 冷静。ものごとを理詰めで判断できる力を持った学生です。期待していますよ!



3

短期大学部 子ども学科 / 2年
山形県立新庄南高等学校出身
下妻 楓 さん



阿部先生とはゼミで接点が多く、いつも場を盛り上げてくれます。豊富なアイデアで、子どもたちはもちろん、私たちの心を掴むのが上手。臨機応変に授業を変化させる柔軟さを持っていて、私たちにいつも寄り添ってくれる憧れの先生です。



阿部先生から見た下妻さんは…

子ども学科 講師 阿部 弘生
「できないことをできるまで前向きに取り組む」「仲間のために必死になる」これを当たり前としていることが下妻さんの魅力です。



4

短期大学部 総合文化学科 / 2年
山形県立高畠高等学校出身
後藤 楓 さん



齋藤先生は、私の進路についての不安や悩みを温かく受け止めてくれます。これまで人の前に立つことに苦手意識があった私を先生が変えてくれました。先生のようにうまくコミュニケーションをとれるような社会人を目指したいです。



齋藤先生から見た後藤さんは…

総合文化学科 特任准教授 齋藤 由美子
いつもチャームな笑顔で周りを明るくする楓さんですが、卒業研究では難しいテーマに果敢に取り組む頑張り屋でもあります。



7

人間科学部 子ども教育学科 / 4年
山形県立寒河江高等学校出身
大竹 航 さん



教員採用試験の学習会で世話になっている阿部先生。一つ一つの疑問に対して丁寧に応え、親身になってくださるのでとても心強いです。授業でも様々な工夫で私たちが成長する手助けをしてくれ、将来先生のような教師になるのが目標です。



阿部先生から見た大竹さんは…

子ども教育学科 教授 阿部 建夫
一見、体つきは格闘家を思わせるが、付き合ってみると優しいお兄さん。きっと子どもたちからもみくちゃにされることでしょう。



8

人間科学部 子ども教育学科 / 3年
山形県立鶴岡北高等学校出身
加藤 真由 さん



会うたびに声をかけてくれたり、時には相談にのってくれたり。いつも私を応援してくれる山王堂先生。研究室で手料理をいただいたことも楽しい思い出です。先生に教わった保育者としての役割や責任の大きさを、これからも大切にしたいです。



山王堂先生から見た加藤さんは…

子ども教育学科 准教授 山王堂 恵偉子
いつも真剣に学び、様々な活動にチャレンジし、生き生きしている真由さん。きっと素敵な教育者になるだろうと期待しています。



子ども教育学科 教授

ABE TATEO

阿部 建夫

子どもと共に遊び、学び
日々の楽しさを共有する。
そして、子どもの明日を考える。

教授プロフィール
山形大学教育学部卒業。朝日
町立立木小学校教諭を皮切りに、山形大学附属小学校、山形
市立第六小学校、東南村山教
育事務所指導主事、戸沢村立
角川小・中学校校長、山形市立
第五小学校校長を経て現職。

常に考えるのは 子どもを楽しませること

佐藤 先生は小学校の教師を経てこの大学に勤めておられますが、小学校の教師の魅力とは何ですか？

阿部 私は37年間小学校に勤めてきましたが、教師の魅力は今日やる授業は昨日と違うものだという事です。つまり、常にクリエイティブでなければならないということ。今日より明日、今週より来週、今月より来月、今年より来年と、常に次のことを考えて仕事をしなければならない。教師は人を育てる仕事ですが、教師であったときは人を育てている意識はなく、とにかく子どもたちと面白く授業ができればいいと、子どもが面白がることを考えることにエネルギーを使ってきました。それが自分の充実感になったのかなと思っています。

佐藤 先生のご専門は何ですか？

阿部 小学校の教師に専門はありません。すべての教科を研究しなければならないからです。でも、得意教科はあります。この教科だけは阿部に聞けと人

から言われるようにしたいなと思ってきました。それが、算数です。また、教育工学とも答えるようにしています。

教師になることを想定し 学生が設計した授業を見合い、 楽しい授業を具体化する

佐藤 教育工学とはどんな学問ですか？

阿部 アメリカの海軍兵学校で、新兵教育にある銃の組み立て分解を16mmの映画を見せて練習させたところ、普通に教官が教えるより格段の効果があつたことから、実際の指導に音声と映像を使えば教育効果を高められるのではないかとこの研究が始まりました。これを日本では視聴覚教育といい、見ることと聞くことだけでなく、コンピュータを使った指導法も研究の対象になり、視聴覚の範囲を超えた研究になりました。平成30年度から施行される新指導要領では、コンピュータそのものを教えるプログラミング学習を行わなければなりません。学生諸君はプログラムの仕方も大学で学

ぶ必要が出てきました。阿部ゼミでもロボットを動かすためのプログラムをどう子どもたちに指導するかを研究しています。

佐藤 大学でどんな科目を教えていますか。また、学生に教師としての力を高めるためにどのような授業の工夫を行っていますか？

阿部 算数I、IIと算数科教育法などを主に担当。教師になった時のことを考え、教材分析の仕方、指導法など実践的な学習を心がけています。「楽しい算数の授業をするには」をテーマに授業を行い、模擬授業でその具体的な授業のノウハウを教えています。友達の授業を参観することで、授業の見方もできてきているようです。それが、自分で授業を設計するときの見方にもつながっていると感じられます。



NOTICE BOARD



「英会話集中コース2018」を開催。



「英会話集中コース2018」を6月30日、7月1日の2日間にわたって開催しました。本学学生7名を含む21名が出席し、幅広い年代の方にご参加いただきました。英会話集中コースは、英語のみを使って行われる文字通り英語漬けの内容であること、またグループワーク等がメインの参加型セミナーであることが大きな特徴です。参加者からは、番組やドラマ作成のロールプレイングを行ったことが印象に残っているという声や、「このようなセミナーは貴重なので、ぜひ継続してほしい」といった感想も寄せられました。参加者の方は、英語のみという環境を楽しみながら、とても集中して取り組まれていました。



児童教育センター公開講座（小学校英語）を開催。



平成30年度児童教育センター公開講座「小学校英語」ー小学校教育における実践的な外国語活動と外国語ーを、5月9日、6月20日の2回にわたって開催しました。第1回目は子ども教育学科の山口常夫教授による講話「新教材について」や総合文化学科のSimon Reeves准教授による「誰でもできるアクティビティ」があり、英語に気軽に慣れ親しむことができる様々なゲームを参加者体験型でご紹介いただきました。第2回目は、「外国語活動と外国語の実践」と題して、より実践的な内容をご提供する趣旨の下、効果的なチーム・ティーチングについての講話、レスポンプランをグループで考案するワークショップ、前回の公開講座でいただいた参加者からの質問にお答えするコーナーの3本立てで回を進めていきました。参加者からは「限られた時間の中でたくさんの内容を取り入れていただき、充実した内容でした」といった声が寄せられました。



児童教育研究センター「第6回教育における情報化に関する研究会」盛会にて終了。



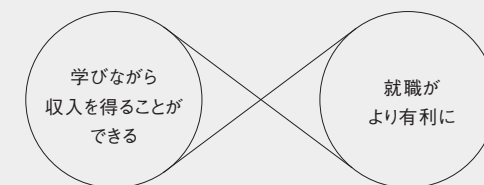
児童教育研究センター「平成30年度 第6回教育における情報化に関する研究会」が6月30日に行われ、県内外から49名の方にご参加いただきました。研究会前半では、青山学院大学客員教授 阿部和広氏の講演、川西市立小松小学校教諭 後藤聡氏と中山町立長崎小学校教諭 岩城豊氏の実践発表がありました。阿部氏はプログラミング教育について、より具体的な説明と理論の両面から、わかりやすくお話ししてくださいました。研究会後半では、子ども教育学科准教授 眞壁豊氏をコーディネーターに、「2020年度からのプログラミング教育に向けてできること」をテーマとしたグループワークを行い、プログラミング教育についての理解が深まる研究会となりました。



介護福祉士を目指しながら働く
「有償インターンシップ制度」スタート。



人間福祉学科では、平成30年度から「有償インターンシップ制度」を開始しました。有償インターンシップ制度とは、短期大学部で介護福祉士をめざしながら、本学が指定した介護施設等で介護の知識・技術を経験するとともに、収入を得ることのできる制度です。



介護現場で得た収入を学費等に充てることができ、生活面の負担を軽減することができます。

介護施設等のノウハウを経験することで、実践力が身につく、就職がより有利になります。





母親と保育士。人生で
たくさんさんの想いや経験を
すべて自分の糧にして。

TAKAHASHI YUMI

高橋 由美さん

(福) 恩賜財団済生会支部山形県済生会 はやぶさ保育園

保育士や幼稚園教諭の求人が少なく、就職が厳しかった卒業当時。一般企業に就職し、その後結婚して2人の子育てに専念する日々を過ごしてきた私に、大きな転機が訪れたのは38歳の時でした。保育士として働かないか、と友達から誘われたことをきっかけに、未経験の保育職に飛び込むことを決意。不安もありましたが、大好きな子どもと関われるという嬉しさが勝ったのです。現在は主任保育士としてはやぶさ保育園の運営全般に関わり、園長の補佐や職員の教育・サポートも担当。子どもが遊びから様々な気づきを得たり、自ら探究する気持ちを育んだりすることを大切にしながら、保育にあたる日々です。

短大時代、先生方の指導はとてもわかりやすく、時に厳しいものでした。ですがその厳しさの中でも頑張れたという自負が、今日の自分を支えています。一般企業で働き身につけたチームワークや、仕事を離れている間も全力で子育てに向き合ったからこそ感じられた大きな喜びや苦労、そして前職の病児保育所で蓄積した看護の知識。そのすべてが今仕事をする上での大きな力につながっていて、未来は「今日」の積み重ねでできていると実感しています。

学生のみなさんにはいろんなことにチャレンジして、スポーツでも趣味でも、自分の好きなことや得意分野をとことん磨いてほしいです。子どもに自慢できることが一つでもあれば、保育士と親、いずれの立場でもそこからコミュニケーションや信頼関係が生まれるからです。

東北文教大からもたくさんさんの卒業生が就職している当園。今後も若い先生たちがずっと働きたいと思える魅力ある保育園づくりに努めたいです。

私の HISTORY

プロフィール
1961年生まれ。山形城北女子高等学校(現 山形城北高等学校)出身。昭和57年山形女子短期大学(現 東北文教大学短期大学部)幼児教育科卒業。現在は主任保育士として、はやぶさ保育園に勤務。

1年次

「地元で学びたい」という思いから、山形女子短期大学に入学

2年次

乳児院での実習を経験。様々な境遇の子どもに会い、保育への考えを深める

20代

一般企業に就職後、結婚その後、2児をもうけ子育てに専念する

38歳

子育てがひと段落。友達から誘われ、保育士として働くことに

ここがターニングPoint!

未経験の保育職。不安もありましたが大きなチャンスと捉え挑戦を決めました



49歳

済生会の病児保育所の立ち上げに関わる

現在

はやぶさ保育園に主任保育士として勤務。充実した毎日を送る